

あなたの身近にいつも…アキレス

Achilles

証券コード：5142

第99期 報告書

2018年4月1日～2019年3月31日

未来へ世界へ、 ……ing.

CONTENTS

トップインタビュー	P1
セグメント別事業の概況	P3
トピックス	P9
連結財務ハイライト・連結財務諸表	P11
会社概要／株式の状況	P13

トップインタビュー

株主・投資家の皆様には平素は格別のご支援を賜り深く感謝申し上げます。

当社グループの第99期の報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

Q 第99期を振り返ってのご感想をお願いします。

A 当連結会計年度における経済情勢は、国内では年度半ばまでは緩やかな景気回復基調が継続したものの、後半にかけて各種経済指標に変調がみられ景気後退の懸念が生じました。また、個人消費や消費者物価は低い伸びで推移しました。海外では米国やアジア新興国経済が堅調に推移したものの、中国経済の成長鈍化や米国発の外交・貿易問題が懸念材料となり、先行き不透明な状況が続きました。

Q どのような取り組みをされたのか具体的に説明ください。

A このような事業環境のもと、当社グループは企業価値の増大を目指して、お客様が求める商品・ブランド力のある商品創りに注力してまいりました。具体的には省エネルギー関連製品、環境対応製品、生活関連製品など成長分野とインフラ整備関連分野、およびグローバル化へと積極的な事業展開を推進するとともに、継続してコストダウンおよび省エネルギー・廃棄物の削減に取り組んでまいりました。

その結果、当期連結業績は売上高85,705百万円



代表取締役社長

伊藤 淳

(前期比2.5%減)、営業利益1,402百万円(前期比40.2%減)、経常利益2,004百万円(前期比27.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益338百万円(前期比85.2%減)となりました。

Q 今後に向けての事業展開について ご説明ください。

A 今後わが国の経済は、雇用環境の改善が継続することで個人消費も回復に向かうものと期待されますが、中長期的には少子高齢化がさらに進み人口減少と年齢構成の変化により生産活動や消費行動が多様化することが予測されます。世界的には、新興国の台頭に伴い生産・消費が拡大する一方で、SDGs(持続可能な開発目標)の重要性が増すものと思われまます。また、IoTやAI技術の発達・キャッシュレス化の流れは新たな事業を創出する反面、既存事業の構造や働き方の改革が求められることが予想されます。

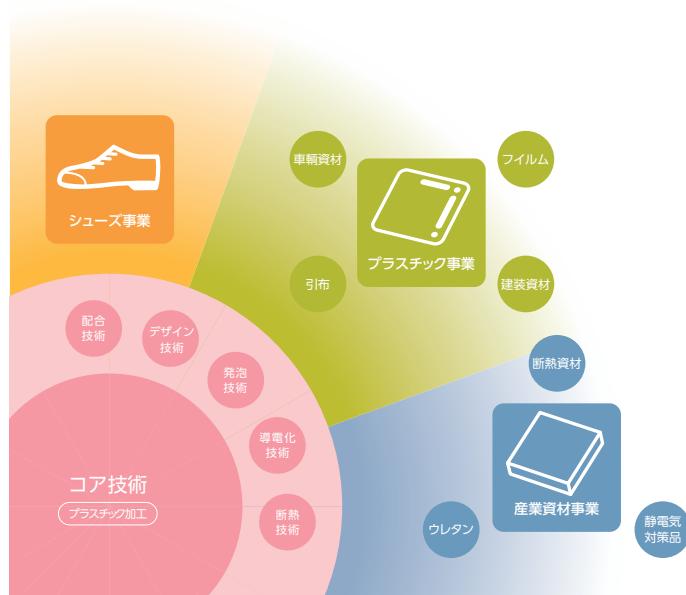
世界・日本における生産や消費の大きな変化に対応し、持続的な成長を遂げるため、当社グループが保有する技術と経営資源を最大限に活かし、積極的な展開を図ることにより「企業に社会に未来に、新たな価値を創り続けていくこと」を目指します。

Q 最後に株主・投資家の皆様に向けて 一言お願いします。

A 当社グループは、持続的成長を遂げ企業価値を高めることを目的としてグループ全員が情熱と論理をもって、国際的に逞しい会社を目指し、より大きな価値を創造する企業集団を構築してまいります。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

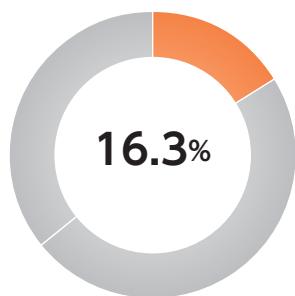


シューズ事業

ジュニアスポーツシューズでは、新ブランドとして「n☆p school(ニコ☆プチスクール)」、また既存ブランドの「瞬足」においても走れるカジュアルシューズ「SL BY SYUNSOKU(エスエル バイ シュンソク)」を新たに投入して市場より高い評価を得られましたが、子供靴市場の競争激化により前年売上を下回りました。また、「こどもが一日で一番長く履く靴…だから、うわばきを変える。」

をキャッチコピーに上市した高機能校内用上履きの「瞬足@SCHOOL」が好評を得ましたが、シューズ事業全体では前年売上を下回りました。なお、競合他社との競争激化により継続して営業利益がマイナスのため、固定資産の減損損失を計上いたしました。

セグメント別売上高



■ 売上高 **139**億円
(前期比 **11.1%**減)

シューズ事業売上高推移

単位：億円



プロダクト インフォメーション

瞬 足

ブランド誕生16年目を迎えたジュニアスポーツシューズ「瞬足」から、シンプルでカッコいいデザインを追求した新シリーズ「SL BY SYUNSOKU(エスエル バイ シュンソク)」を2019年春より発売開始しました。シンプルなデザインを好む保護者やオシャレに目覚めた小学生男子向けに“走れるカジュアル”を念頭に開発したこのシューズは、モノトーンをベースにした大人用スニーカー顔負けのデザインと機能が特長です。トレンドのシームレスアッパーや洗練されたシルエット、踵を包み込むホールド感抜群の設計、反発性と衝撃吸収性を向上させた(当社比)アキレス独自の特殊配合素材を採用したミッドソール(中底)など、スタイリッシュな見た目と“走れる”機能で子供たちのスクールライフを応援します。

SL
By SYUNSOKU



n☆p school
ニコ☆プチスクール



n☆p school (ニコ☆プチスクール)

女子小学生に絶大な人気を誇るファッション誌「ニコ☆プチ」(株式会社新潮社)が展開するスクールブランド「n☆p school(ニコ☆プチスクール)」とコラボレートした女子用スニーカーの販売を2019年春よりスタートしました。「ニコ☆プチスクール」は“通学服に可愛い魔法をかける”がテーマのスクールブランドで、今回登場のスニーカーはオシャレな女子小学生が本当に履きたいデザインを追求し、「ニコ☆プチ」のモデルや読者の意見を反映させました。トレンドを取り入れ、色や柄など細部にまでこだわり、オンオフともに楽しめる可愛いデザインに仕上がっています。さらに「可愛いだけじゃ物足りない!」をかなえる“走れるスニーカー”として、ミッドソールに当社独自配合のERP素材を使用し、軽さや動きやすさにもこだわり、通学や運動など小学生の生活シーンをサポートします。

アキレス・ソルボ

ACHILLES SORBO

発売10周年を迎えたアキレス・ソルボ。衝撃吸収性と解剖学に基づいた絶妙なフィット感による機能性に加え、色やデザインの豊富さにより評価されています。2018年秋冬シーズンでは新たに、シンプル&スリムなデザインで幅広い年齢層に向けた女性用モデル「ASC 3630」を発売しました。細身の足囲に対応する2E規格を採用し、足自体が大きく見えないフォルム、クセのないつま先形状など、幅広い年齢層に向けたシンプルなデザインに仕上げました。2019年春夏シーズンからは「一歩をつつむ、心をほどこ。」という新コンセプトのもと、従来の顧客層に加え、より若い年齢層にもブランドを訴求していきます。



プラスチック事業

車輻内装用資材は、自動車マーケットの減速により中国・北米向けが伸び悩み、国内向けも自然災害による自動車メーカーの減産の影響を受け、全体として前年売上を下回りました。

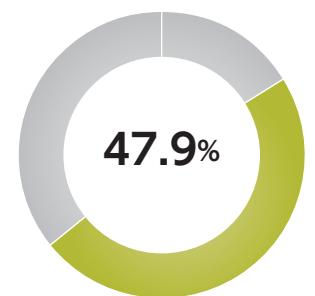
フィルムの国内事業は、工業用、産業用が苦戦し前年売上を下回りました。輸出は、窓用、産業用、北米向けの医療用新規アイテムが好調に推移し、前年売上を上回りました。北米事業は、産業用と医療用が好調で、前年売上を上回りました。農業分野は、生分解性製品と猛暑の

影響により遮光剤が好調でしたが、農業用ビニールフィルムが苦戦し、前年並みの売上となりました。

建装資材の床材は、市況の伸び悩みを受け、前年売上をわずかに下回りましたが、壁材は新柄投入の効果により、前年売上を大きく上回りました。

引布商品は、ゴム引布、排水管用ジョイントが好調に推移したものの輸出用ポートが奮わず、全体としては前年売上を下回りました。

セグメント別売上高



■ 売上高 **410**億円
(前期比 **0.8%**減)

プラスチック事業売上高推移

単位：億円

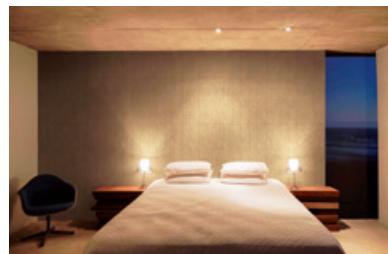


プロダクト インフォメーション



海外商業施設向け機能性壁紙 「Walltech」

機能性フィルム+非発泡塩ビ+不織布構造により、高い表面強度と寸法安定性を備えた壁紙です。裏面不織布の機能により、壁紙剥離時に下地を傷めることがなく、リニューアル時の手間を省くことができるため、ホテルや商業施設での使用に最適です。



海外向け窓用フィルム

四季を通して快適な屋外空間の演出をお手伝いする屋外窓用フィルムが海外で評価を得ています。使用例として、イベント会場の特設テント、一般テントの窓、パティオ・テラスの窓用などがあります。

排水管用ジョイント 「アキレスジョイント」

高い施工性が評価され市場で支持を得ている「アキレスジョイント」は、耐火性能を高めたステンレスジョイントなど製品バリエーションを増やし、事業の拡大を続けています。



車輦用内装材 「パートナー」

質感に優れ、軽量化を可能とし、様々な車種に採用されているPVCレザーです。国内で当社のみが導入しているキャストリング製法で生産し、他社品に比べ、風合いが良く上質であるとの高い評価を受けており、車内に居心地の良い空間を提供しています。

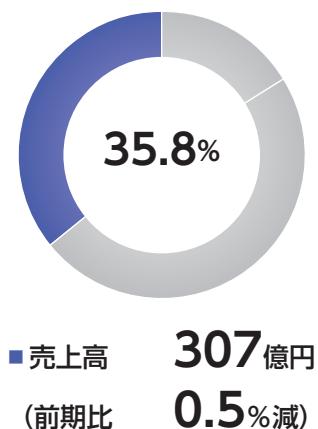
産業資材事業

ウレタンは、寝具・車輛・雑貨用など主力製品が好調に推移し、前年売上を上回りました。

断熱資材は、スチレン製品はブロックの受注が好調に推移し、前年売上を上回りましたが、ボード製品・システム製品は住宅・建築市場の低迷により、前年売上を下回りました。断熱資材全体では、前年売上を下回りました。

工業資材は、北米の半導体メーカーとシリコンウエハー搬送用部材を開発したことにより、米国への輸出が好調でしたが、中国市場向け既存商品の販売が伸び悩み、前年売上を下回りました。

セグメント別売上高



産業資材事業売上高推移

単位：億円



プロダクト インフォメーション



温度調節する次世代寝具 「フレアベル ThermoPhase (サーモフェーズ) シリーズ」

温度調節機能付きウレタンフォーム「ThermoPhase (サーモフェーズ)」を表層に使用し、入眠に適した温度へと自動的に調節する機能性マットレスとオーバーレイ。夏は涼しく、冬は暖かく、四季を通して快適な眠りを提供します。



ウエハー搬送システム 「NA-300LA」

従来品の「プロトスカリア」をさらに進化させ、自動化に対応した容器です。コンプレッションタブという特殊機能がウエハーを輸送中の振動から保護し、安全に搬送することで海外のお客様に喜ばれています。



高性能硬質ウレタンフォーム断熱材 「ジーワンボード (Z1ボード)」

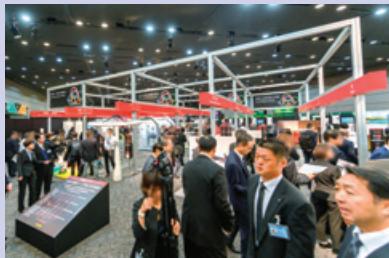
ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)やHEAT20などの高断熱性能住宅が注目される現在において、業界最高水準の熱伝導率 $0.018\text{W}/(\text{m}\cdot\text{K})$ を実現した断熱材です。長期にわたり優れた断熱性能を発揮するとともに、アルミ箔面材を採用していることから高い赤外線反射率を有し、夏季の遮熱にも効果的です。

「Achilles THE NEXT」(マテリアル&プロダクト展2018)開催

2018年11月20日、21日にベルサール新宿グランド(東京都新宿区)において、アキレスの最新技術・製品・サービスを紹介する「Achilles THE NEXT」(マテリアル&プロダクト展2018)を開催いたしました。2日間にわたって約2,200名の方々にご来場いただき、展示会は盛況のうちに幕を閉じました。

5回目となる今回は「変幻自在な未来へ。人に社会に、プラスチックができること」をテーマに、11の部門と三進興産株式会社(当社子会社)がデモンストレーションを交えた展示を実施しました。また、同展示会初の試みとして当社グループの社員から「できるかも!」というコンセプトのもと募った、未来にかけの想いや製品に関するアイデア約600案を「フィナーレ展示コーナー」に掲示したところ、ご来場されたお客様からもアイデアをいただくなど多くの反響を得ることができました。

「Achilles THE NEXT」を通じ、既存のお取引先様との信頼関係を深めるとともに、初めてご来場されたお客様にも当社をアピールすることができ、ビジネス拡大の大きなチャンスとなりました。これからも全社員の力を合わせ、事業のさらなる発展を目指してまいります。



「MEDIFOAM(メディフォーム)」からサブ3を狙うランナーに向けたレースモデル販売開始

“走るリカバリーシューズ”として市場に浸透中のランニングシューズ「MEDIFOAM(メディフォーム)」から、レースモデル「MELOS(メロス)」と「ITEN(イテン)」の販売を2019年2月28日より開始しました。

本モデルは、ケニアで活躍するトップランナーの足裏調査をもとに、ERP素材と自社開発のPU素材「MEDIFOAM」を組み合わせたミッドソール(中底)を採用。その他にもドロップ(ヒール差)に工夫を施すなど、サブ3(フルマラソンのタイムが3時間を切ること)を狙うランナーが求める機能を詰め込みました。順天堂大学バイオメカニクス研究室で行った走行試験で、EVAミッドソールの製品と比較してふくらはぎの筋活動量が軽減されると分かり、本製品が“楽に走れる”ことが実証されています。



「Heimtextil(ハイムテキスタイル)2019」出展

2019年1月にドイツで開催された世界最大級の壁紙展示会「Heimtextil(ハイムテキスタイル)2019」へ出展いたしました。アキレスの壁紙を広く海外に向けて発信するため2014年より出展を始め、今年で6回目を迎えました。

今回の出展では従来のコレクションに加えて、昨年好評を得たホテル・商業施設向け壁紙「Walltech」シリーズの新作を発表いたしました。アジア・中東・南米を中心に様々な国の方が当社ブースへ来場され、当社製品の意匠性・機能性に高い評価をいただきました。

今後も魅力的な商品の開発とPR活動を継続し、壁紙の海外展開に注力してまいります。



ラオスの橋梁工事に発泡スチロール加工品供給

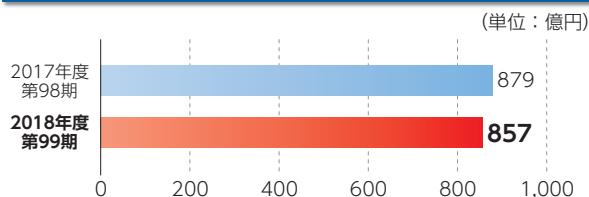
二国間援助のODA事業としてJFEエンジニアリング株式会社が受注した「ラオス国道9号線の橋梁改修工事」に当社の発泡スチロール加工品が採用されました。

JFEエンジニアリング株式会社の合成床版橋「リバーブリッジ」は埋設型枠に発泡スチロールを使用し軽量化を図ることで、河川水位が高い場合でも橋梁・河川間の空間を確保することができます。当社はベトナムで製作した発泡スチロール加工品をラオスへ供給したほか、現場への技術指導も行い2018年12月に業務を完遂しました。

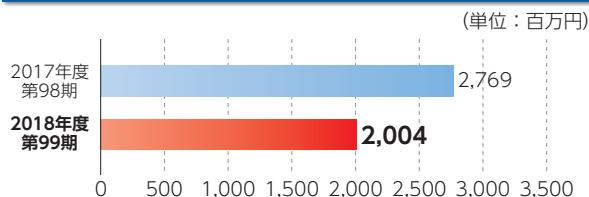
今後も新興国・途上国のインフラ需要はますます高まっていくことから、さらなる物件受注を目指してまいります。



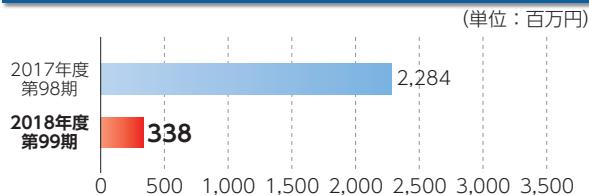
売上高



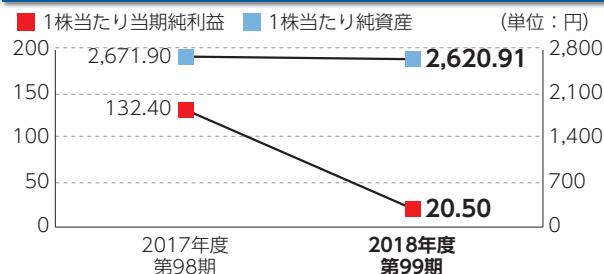
経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



1株当たり当期純利益・1株当たり純資産



● 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 2019年3月31日現在	前連結会計年度 2018年3月31日現在
【資産の部】		
流動資産	45,409	48,815
固定資産	29,482	30,750
有形固定資産	19,341	19,468
無形固定資産	297	433
投資その他の資産	9,843	10,848
資産合計	74,891	79,566
【負債の部】		
流動負債	24,676	25,950
固定負債	8,451	8,556
負債合計	33,128	34,506
【純資産の部】		
株主資本	39,967	42,294
その他の包括利益累計額	1,796	2,765
純資産合計	41,763	45,059
負債・純資産合計	74,891	79,566

- 注記 1. 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。
 2. 「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号平成30年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債に表示する方法に変更するとともに、前連結会計年度の金額については当該会計基準を遡って適用した後の金額で表示しております。

● 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	前連結会計年度 2017年4月1日から 2018年3月31日まで
売上高	85,705	87,910
売上原価	68,420	69,595
売上総利益	17,284	18,315
販売費及び一般管理費	15,882	15,971
営業利益	1,402	2,343
営業外収益	712	587
営業外費用	110	162
経常利益	2,004	2,769
特別利益	156	610
特別損失	1,355	460
税金等調整前当期純利益	804	2,919
法人税、住民税及び事業税	441	785
法人税等調整額	25	△150
当期純利益	338	2,284
親会社株主に帰属する当期純利益	338	2,284

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	前連結会計年度 2017年4月1日から 2018年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,543	4,670
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,241	△3,463
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,668	△2,518
現金及び現金同等物に係る換算差額	△79	15
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,446	△1,296
現金及び現金同等物の期首残高	8,653	9,949
現金及び現金同等物の期末残高	5,206	8,653

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

● 連結株主資本等変動計算書 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額					純資産合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	14,640	8,238	20,700	△1,285	42,294	1,220	△106	305	1,344	2,765	45,059
当期変動額											
剰余金の配当			△674		△674						△674
親会社株主に帰属する当期純利益			338		338						338
自己株式の取得				△1,990	△1,990						△1,990
自己株式の消却		△1,525		1,525	-						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△467	156	△297	△359	△969	△969
当期変動額合計	-	△1,525	△336	△464	△2,326	△467	156	△297	△359	△969	△3,295
当期末残高	14,640	6,712	20,364	△1,749	39,967	752	49	7	985	1,796	41,763

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

会社概要 / 株式の状況

● 会社概要 (2019年3月31日現在)

社名	アキレス株式会社
設立	1947年5月
資本金	14,640,795,671円
従業員数	1,303名
本社	〒169-8885 東京都新宿区北新宿二丁目21番1号 新宿フロントタワー
関西支社	〒530-0005 大阪市北区中之島二丁目2番7号 中之島セントラルタワー23階
営業所	北海道営業所 / 九州営業所

工場	足利第一工場 / 足利第二工場 滋賀第一工場 / 滋賀第二工場 美唄工場 / 九州工場
連結対象子会社	ACHILLES USA, INC. 阿基里斯 (上海) 国際貿易有限公司 アキレスコアテック株式会社 関東アキレスエアロン株式会社 大阪アキレスエアロン株式会社 その他15社

● 役員 (2019年6月27日現在)

代表取締役社長	伊藤 守	
専務取締役	小林 英明	(営業部門統轄兼産業資材部門担当)
常務取締役	日景 一郎	(製造部門統轄兼生産革新担当)
常務取締役	藤澤 稔	(CSR・人事総務・経理担当兼コンプライアンス本部長)
取締役	永島 照明	(シューズ事業部長兼シューズ第一営業本部長)
取締役	大蔵 孝也	(プラスチック部門・購買担当兼車輛資材事業部長)
取締役	米竹 孝一郎	
取締役	佐藤 修	
常勤監査役	山田 茂	
監査役	有賀 美典	
監査役	笠原 智恵	

注記 1. 取締役米竹孝一郎氏および佐藤修氏の両氏は、社外取締役であります。
2. 監査役有賀美典氏および笠原智恵氏の両氏は、社外監査役であります。

● 株式の総数等 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	70,000,000株
発行済株式の総数	16,762,714株
株主数	11,946名

● 株式分布状況 (2019年3月31日現在)



注記 上記のほか、当社保有の自己株式827千株があります。

● 執行役員 (2019年6月27日現在)

執行役員	柏瀬 功次	(建築事業部長兼デザインセンター長)
執行役員	山本 勝治	(ウレタン事業部長兼支社ウレタン販売部長)
執行役員	小林 俊徹	(安全環境担当兼製造管理本部長)
執行役員	小宮 寄徹	(関西支社長)
執行役員	嶋倉 茂夫	(プラスチック製造本部長兼プラスチック工場長)
執行役員	松田 光弘	(断熱資材事業部長兼支社断熱資材販売部長)
執行役員	中山 直樹	(研究開発本部長兼基礎研究開発グループ長)
執行役員	海野 実夫	(シューズ第二営業本部長)
執行役員	根岸 康明	(化成品事業部長)
執行役員	寺岡 伸明	(人事総務担当補佐兼コンプライアンス本部副本部長)
執行役員	松宮 稔樹	(物流改革担当兼情報システム部長)
執行役員	横山 浩樹	(産業資材製造本部長兼工業資材工場長)
執行役員	河原 雅明	(シューズ製造本部長)
執行役員	河野 和晃	(経理本部長兼経理部長)

● 大株主 (2019年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社みずほ銀行	783	4.92
東京アキレス協和会	699	4.39
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	546	3.43
足利アキレス協和会	545	3.43
株式会社三菱UFJ銀行	440	2.76
朝日生命保険相互会社	431	2.71
大阪アキレス協和会	431	2.71
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	365	2.29
株式会社足利銀行	343	2.16
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	321	2.02

注記 上記のほか、当社保有の自己株式827千株があり、持株比率は自己株式を除いて算出しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金の配当基準日	3月31日
	中間配当を実施するときは9月30日
定時株主総会	6月中
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続き取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店 (トラストラウンジ除く)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 (トラストラウンジ除く) みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続き取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

公 告 方 法 電子公告 (<https://www.achilles.jp>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

●今回より株主優待の割引率が一部変更となります

株主優待のご案内

お問い合わせは、当社「株主優待係」まで
(電話03-5338-9205)

ジュニアスポーツシューズのトップブランド「瞬足」をはじめウォーキングシューズ「ACHILLES SORBO (アキレス・ソルボ)」などの各種シューズ、そして「SORBOTHANE (ソルボセイン)」の特性を活かしたインソール、サポーターなどを100株以上ご所有の株主の皆様へ、当社で選定した商品のカタログおよびWEBよりご優待価格でお買い求めいただけます。WEBを利用してご注文の場合は、「アキレスウェブショップ」で取り扱いしております全商品が優待対象となります。今回より、ご所有株式数により、ご優待価格の割引率を変更しております。100株以上500株未満ご所有の株主様は参考小売価格の3割引、500株以上ご所有の株主様は参考小売価格の5割引にてご提供させていただきます。



※写真の商品は「アキレス・ソルボ」です。

あなたの身近にいつも…アキレス

Achilles

アキレス株式会社

〒169-8885
東京都新宿区北新宿二丁目21番1号
新宿フロントタワー
<https://www.achilles.jp>

UD
FONT

